

令和6年度 第2回 蒲小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年6月21日(木) 13:15~14:35
- 2 開催場所 浜松市立蒲小学校 ポプラルーム
- 3 出席委員 稲垣 邦圓、原 利夫、長谷川 由美子、早川 奈穂子、名波 久子
- 4 欠席委員 宮下 まゆみ、名倉 善郎、仲村ひろみ
- 5 オブザーバー 平野 悦司（蒲協働センター所長）
- 6 学 校 内山 圭子（校長）、中島 利美（教頭）、磯部 真代（教頭）、北村 宏樹
（主幹教諭）、磯部 陽子（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 磯部 陽子

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、名波委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 地域愛を育むために
- (2) 子供たちの安全を守るために

12 会議記録

司会の中島教頭から、委員総数8人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 地域愛を育むために

議長の指示により、中島教頭から、別紙資料に基づき、地域愛を育むための活動予定について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・講師の方々の講話で知識を深めたり、児童も地域に出向いたりして、地域の方々とのつながりを大事にして欲しい（稲垣委員）
- ・協働センターをもっと利用して欲しいので、協働センターの仕組みを理解して欲しい。施設を見て覚えることはとても良いことだと思う。（原委員）
- ・学校よりも北側に住んでいる児童は、協働センターまで遠いため、場所を知らない児童も多いと思う。場所を覚えるためにも、授業で出向くのは良いと思う。（早川委員）
- ・1年生の生活科(昔の遊び)では、シニアクラブの方に手を貸していただく方向で検討したい。（名波委員）

委員の発言をうけて

- ・学習支援や地域の方の講話等、委員の様々なアイデアを教えていただき、地方愛を育むことへ

つなげていきたい。

(2) 子供たちの安全を守るために

議長の指示により、早川委員から、別紙資料に基づき、児童の安全安心な登下校について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・登下校の安心安全は、保護者や地域の方々で見守っている。地域でもっと何か協力できないか。(早川委員)
- ・保護者の旗振りについて現在はどうか。(稲垣委員)
- ・集団登校も無くなっている学校も多い中、蒲小は続けている。安全面でも良いと思う。(稲垣委員)
- ・集団登校は、高学年が低学年の面倒を見なくてはいけないという意識ができて良い。(早川委員)
- ・自治会でも、下校時刻に合わせて見守っている。防犯カメラの設置や青パト強化などで支援していきたい。(原委員)

委員の発言をうけて

- ・各自治会では、地域の方々の申し出に応じて、青いベストと帽子をお渡しして、登下校時の見守りをお願いしている。自治会に申し出ていただければ保険も適用されるので、安心安全な登下校を見守っていただける地域の方を増やしていきたい。

その他報告事項等

司会から、次回の会議は9月19日(木)13:00から開催する旨の報告があった。